

物価高騰から命とくらしを守る政治を

市民の願いを市政に活かす

小・中学校の給食費の無償化を
水道基本料金無料化を
高すぎる国民健康保険税の軽減を
住宅リフォーム助成制度の早期実現を

いつまでも住み続けたい本庄市に

かきめま 綾子
柿沼あや子

日本共産党

プロフィール●1952年 東京都世田谷区生まれ●東京学芸大学保健体育科卒業●小学校教諭歴20年●市内栄在住 家族:夫・息子3人●市議会議員5期20年●2000年03年05年衆議院議員立候補

こんにちは柿沼あや子です。生活が苦しくなったという声がアンケート集計で86%となり、厳しい市民生活の実態が届いています。物価高騰で生活が厳しいという声です。

これ以上の負担増を市民に押し付けることがないよう、いつまでも住み続けたい本庄市目指して引き続き頑張ります。

どうぞ大きなご支援を賜りますよう

お願い申し上げます。



インボイス廃止、原発ゼロ、9条改憲ストップ
消費税の5%減税を

本庄民報

発行：日本共産党本庄市委員会 政策と見解を発表しました。
2025年12月(号外)本庄市南2-4-21 ☎21-2098

市政に声を届けて5期20年 くらしの困ったに答える

柿沼あや子市議は、毎議会で質問、質問結果は市議会ニュースで報告。
市議会に日本共産党が議席を得てから
毎年欠かさず取り
組む予算要望
11月20日
市長・市役所に
届けてきました。



柿沼あや子市議

右から5人目、左から5人目

平和を守る 紛争を戦争にしない対話を

- 「非核平和都市宣言」市にふさわしい啓もう活動と平和推進事業を積極的におこなうことをもって、被爆80周年の今年も役所ロビーで原爆展実施
- アオギリの植樹、平和学習に市民の貴重な資料を市として保管するように提言し実現
- 中学生の広島派遣を毎年おこなうように要望

災害に強いまちづくり

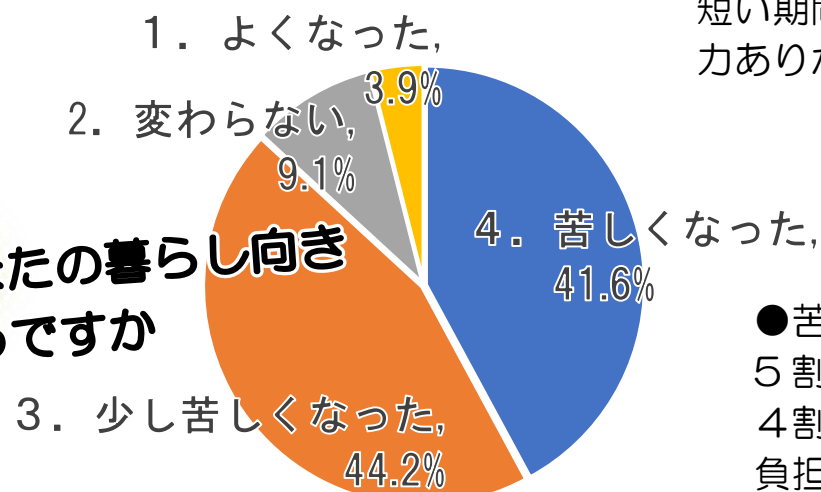
- 降雹被害…市内6億4千万の農業被害、防ひょうネット補助を市に要望
- 大雪被害の実態を調査し、倒壊したビニールハウスなどの再建費用の助成に道をひらく
- 台風や大雨での越水、冠水被害を調査し、改善を要求…小山川(児玉)千代田アオキ付近など

相談・提案・実行 「困った」の声を形に

- 水道大量使用者と一市民の値上げ幅が逆ではないかと料金の値上げに反対
- 18歳迄の子ども医療費無償化実現
- 給食費無償化求め、第2子以降無償
- 紙の健康保険証残せ…改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求めて運動しています。
- 国保税が高すぎる。引き下げを求めて一般質問を続けています。
- アスベスト被害から子どもたち守れ…市の認識や対応をただし、説明会を求めています。アスベストについての講演会の開催にも尽力



あなたの暮らし向き どうですか

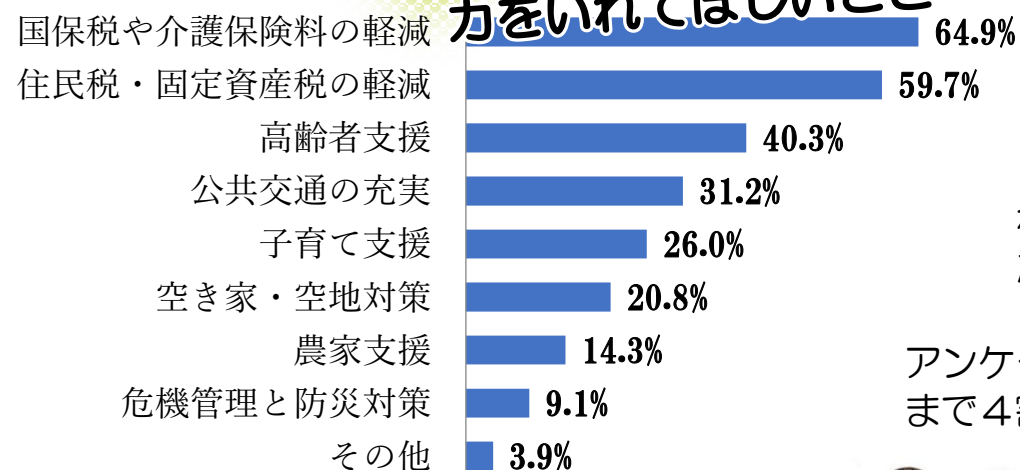


短い期間での市民アンケートへの回答の協力ありがとうございました。

●あなたの暮らし向き数年前に比べてどうなったか聞いたところ。少しと苦しくなったの合計が、**85・8%**に。

●苦しくなった原因は8割が物価高騰、5割が税金の負担、公共料金が増えたが4割となって、収入が減ったことよりも負担が増えたが多くなりました。

本庄市に 力をいれてほしいこと

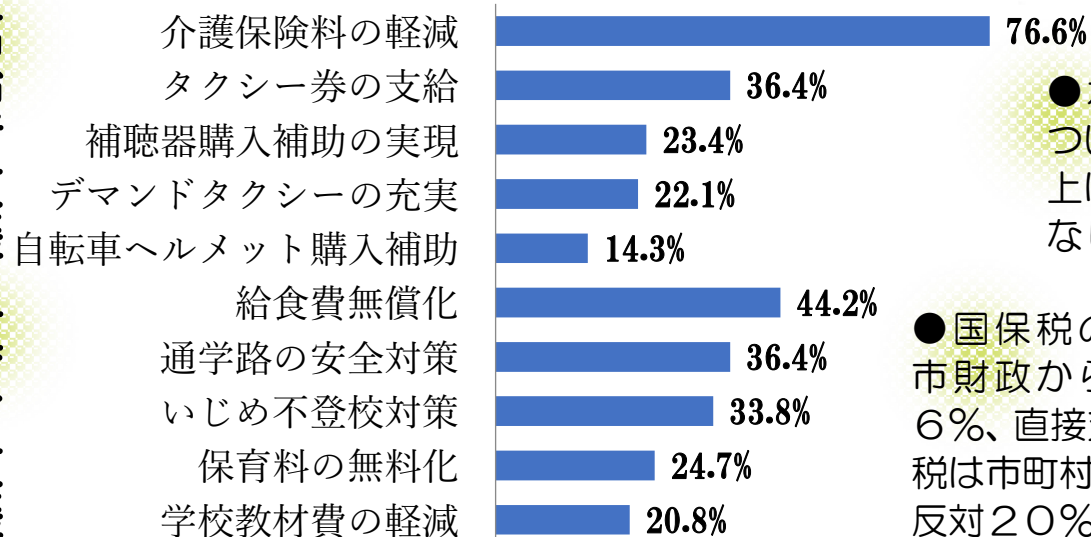


●本庄市に力をいれてほしいことを聞いたところ、負担の軽減をしてほしいとの結果に。

アンケート返信集計では50代まで4割、60以上が6割。



高齢者支援 子育て支援



●水道料金の値上げについて聞いたところ、値上げ反対と、値上げやむなしはほぼ同数

●国保税の値上げについては市財政からの繰り入れ継続46%、直接支援する31%、国保税は市町村別に23%、県下統一反対20%となりました。

アンケートに寄せられた身近な要望、みなさんの声を政策にまとめ実現に力をつくしていきます。

日本共産党に何を優先してほしいか聞いた

1位 消費税の減税が71%でした。

党HP

●物価高騰対策にまずは消費税5%減税
財源と税金の使い方かえて消費税なくす

日本共産党のプランはこちら→



2位 医療・介護・保育などケア労働者の賃上げ39%

●本庄市議会で保育士の処遇改善の支給を求めて実現

●安心安全の医療を求める請願…紹介議員として、意見書の提出が実現。

3位 食料・エネルギーの自給率向上36%

小・中学校の給食費の無償化とともに、質を維持し、米飯給食に地場産米、有機農産物の積極活用とともに、農業を基幹産業に。再稼働許さず、原発ゼロへ。再エネ・省エネ推進の本庄市を目指しています。

4位 中小・農業者のインボイス廃止33%

●インボイスの導入延期を…意見書を国に提出

●インボイス廃止を…国への意見書採択を求めています

アンケートで届いた声をひとつ紹介します

体育館を使う方より「近年夏場の猛暑で活動ができなくなっています。日本一熱い街の近隣でありながら体育館に冷房があるのがシルクドームとエコピアのみ、使いたくてもほとんど予約は取れません。深谷市は空調設備が完備されているところが多く、この夏深谷市にお世話になりました。学校体育館はスポーツ施設のみならず、災害避難所にもなります。何より優先して、市内すべての学校に空調設備の設置を来年夏までをお願いしたい」というものでした。

市議会で小・中避難所になる体育館にエアコン設置を求めて、中学校体育館への設置が完了予定です。
早急に体育館に冷暖房の空調設備の完備を求めます。